



## 取付説明書

# フロントキャリパーサポート スーパーカブ C125

この度は当社製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。取り付け、取り扱いはヘッダーカード記載の禁止、注意事項を必ず良く読み、ご理解頂いた上で安全に、正しくご使用下さい。

### 製品・取付についての注意

- ※このサポートはブレンボの84mmピッチCNC2ポットキャリパー対応です。キャストの2ポットカニキャリパーは使用出来ません。
- ※別途ブレーキホースが必要になります。実際のホース取り回しに適した長さで、必ずブレンボキャリパー対応のブレーキホースをご用意下さい。またバンジョーボルトもブレンボ対応の専用品をご使用下さい。
- ※この製品はレーシングパーツです。装着した車両での一般公道走行は出来ません。また、製品に関わるその他のクレームは一切お受け出来ません。また、車両装着後はいかなる場合であっても一切のクレームはお受け出来ませんのでご了承下さい。ご使用に関しては全ての責任を使用者本人が負担し、ご理解の上でご使用下さい。
- ※この商品はノーマル車両に対応しております。ノーマルから変更・改造・カスタムされた車両には対応していません。また車両の使用過程における経年劣化や摩耗、ヒズミやユガミ等にも対応していません。
- ※この製品は正しく装着して初めて本来の機能・性能・強度を発揮します。取り付けは必ずレーシングパーツ及びブレーキパーツに精通した整備資格を有したプロのメカニックが設備の整ったショップまたは整備工場にて行って下さい。
- ※取り付けで特に重要な点はキャリパーとローターのセンター出しで、これが出てないと部品の破損を招き重大な事故の原因となる可能性が有り大変危険です。この製品は新車のノーマル状態で装着した際にセンターが出るように設計されております。装着する車両によっては様々な要因（車両個体差、各部品の経年劣化や摩耗、外的要因によるヒズミやユガミ等々）でセンターが出ない場合があります。その場合はまず車両を適正な状態にしてから付属のシムでキャリパーの位置を調整してセンターを出して下さい。
- ※ボルトの緩みによる部品の破損・脱落の危険が有りますので、各ボルトには必ずネジロック剤を塗布して下さい。
- ※取付前に必ず商品のセット内容をご確認下さい。万一お気づきの点がございましたらお買い求めの販売店にご相談下さい。
- ※サービスマニュアルを参照のうえ締付規定トルクを厳守し、必ず毎走行前に各部点検を行って下さい。
- ※走行中に異常が発生した場合は、すみやかに安全な場所に停車して異常箇所を点検して下さい。
- ※仕様・外観・価格は改良のため予告無く変更になる場合があります。予めご了承下さい。

### セット内容

- |                   |                |                |
|-------------------|----------------|----------------|
| ○キャリパープレート x 1    | ○キャリパーカラー x 2  | ○ディスクスペーサー x 5 |
| ○M8-22CAP ボルト x 2 | ○M8 平ワッシャー x 2 | ○M8 シム x 4     |

### 取付方法

- ①ノーマルキャリパーを取り外して下さい。
- ②ノーマルディスクローターを一旦外し、付属のディスクスペーサーをホイールとの間に挟みノーマルボルトで固定して下さい。この際、ディスクスペーサーはホイール取付面の形状に合わせてセットし、ノーマルボルトには必ずネジロック剤を塗布して下さい。

③キャリパープレートを写真の様に車体にノーマルボルトで仮止めして下さい。この際、ノーマルボルトの座面に付属の M8 平ワッシャーを入れて下さい。



④キャリパーを③で仮止めしたキャリパープレートに付属のキャリパーカラーを挟み、付属の M8-22GAP ボルトで仮止めして下さい。この際、キャリパーがローターのセンターになるよう必要に応じて付属の M8 シムをキャリパーとキャリパーカラーの間に挟んで調整して下さい。

※シムを入れる場合、上下共必ず同じ枚数を入れて下さい。

※本製品は新車の状態で装着した場合にセンターが出るように設計されております。装着する車両によっては様々な要因（車両個体差、ホイールベアリングやホイールカラーの磨耗等の経年変化、フロントフォークやフレームの歪み等々）でセンターが出ない場合が有ります。その場合は磨耗部品を交換したり車両状況を確認して下さい。

⑤ローターのセンターが出たら仮組みしてある各ボルトを本締めして下さい。

※この際、各ボルトには必ずネジロック剤を塗布して下さい。

⑥ブレーキホースをキャリパーに取り付け、ブレーキフルードを充填してエア抜きを行って下さい。

※ブレーキフルードのエア抜きは確実に行って下さい。

⑦ホイールを回転させて何か支障が無いか、ブレーキが正常に作動するか確認して下さい。

⑧装着後安全な場所で低速で 1kmほどポンピングブレーキでテストを行い再度各部にガタやブレーキの引きずり等の問題が無いかチェックして下さい。

㊟各部締付は確実にいき、定期的に締付確認及び増締めを行って下さい。締付部の緩みは部品の脱落等を招き、事故や怪我等の原因となり大変危険です。



**KOHKEN**

プレンボ・パフォーマンス二輪正規代理店  
株式会社コーケン 営業本部

<http://www.koh-ken.jp>

〒224-0053 神奈川県横浜市都筑区池辺町3313  
TEL:045-511-7333 / FAX:045-511-7443